

西川の女医・志田周子の映画化

募金1億めざし出発式

西川町大井沢で地域医療に生涯をささげた女性医師志田周子(1910〜62年)をモデルとした映画作りを目指す「志田周子の生涯を銀幕に甦(よみがえ)らせる会」は1日、制作資金1億円の募金活動出発式を同町の大井沢湯殿山神社で行った。

関係者約30人が出席し、神事を行って募金の達成を祈願した。会長の阿部幸一月山朝日観光協会は「民間組織としての力を発揮す

る時が来た。ことしは5千万円の募金を目標とし、まちづくり型映画の成功に向けて頑張ろう」とあいさつし、募金活動で配布する活動趣意書を副会長の奥山妙子町婦人会長に手渡した。副会長の佐藤耕二大井沢区長が「本県の宝である周子先生の映画作りに向けて夢を追い続け、目標額の達成を目指していこう」と決意表明を行い、最後に出席者が頑張ろうを三唱した。同会は県内外の個人・団



体に募金への協力を呼び掛け、2014年度までに補助金を含めて1億円を集める計画。資金確保が順調に
阿部幸一(右)から募金活動の趣意書を受け取る奥山妙子副会長(左)と西川町・大井沢湯殿山神社

進めば14年度の撮影開始を予定している。周子の写真展を開催しており、往診で使用したかばんや聴診器なども展示している。12日まで。